東関東自動車道水戸線 (潮来~鉾田) の整備効果

重要港湾群・空港への

重要港湾群(鹿島港、茨城港)へのアクセス強化が図られ、 特に鹿島臨海工業地帯への3時間到達圏域が1.5倍に拡大し、 工業立地の増加等による産業の発展や、輸送の定時性の向上 等が期待されます。また、国際拠点である成田国際空港・茨城 空港へのアクセスも向上し、国際競争力の強化が見込まれます。



活道路の安全な空間を確保

並行する幹線路線(国道51号)の通過交通や大型車交通な どが東関東自動車道水戸線に転換し、幹線道路周辺の住民の安



災害時に役立つ 緊急輸送路を確保

東関東自動車道水戸線や北関東自動車道沿線では、自衛隊 主要拠点(駐屯地、飛行場)や首都圏向けの農産物を取扱う港 (茨城港大洗港区、日立港区)が立地しているため、常磐自動 車道が被災し通行不能となった場合の代替ルートとして、緊急 の救援物資輸送路の役割を果たします。



第三次救急医療施設への

第三次救急医療施設への搬送時間が大幅に短縮され、30分率 以内で到達できるエリアが拡大します。これにより、新たに約4

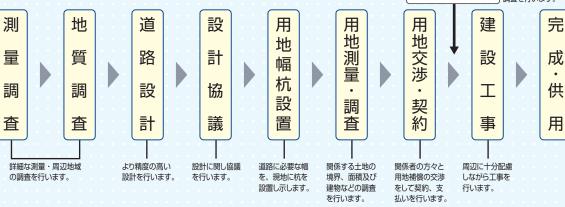


※多量出血の場合、出血から30分以内に処置を行うことが重要です。

東関東自動車道水戸線 (潮来~鉾田) と関東の道路ネットワーク



これからの事業の流れ



お問い合わせ



国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1962-2 TEL. 029-240-4061 (代) http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/

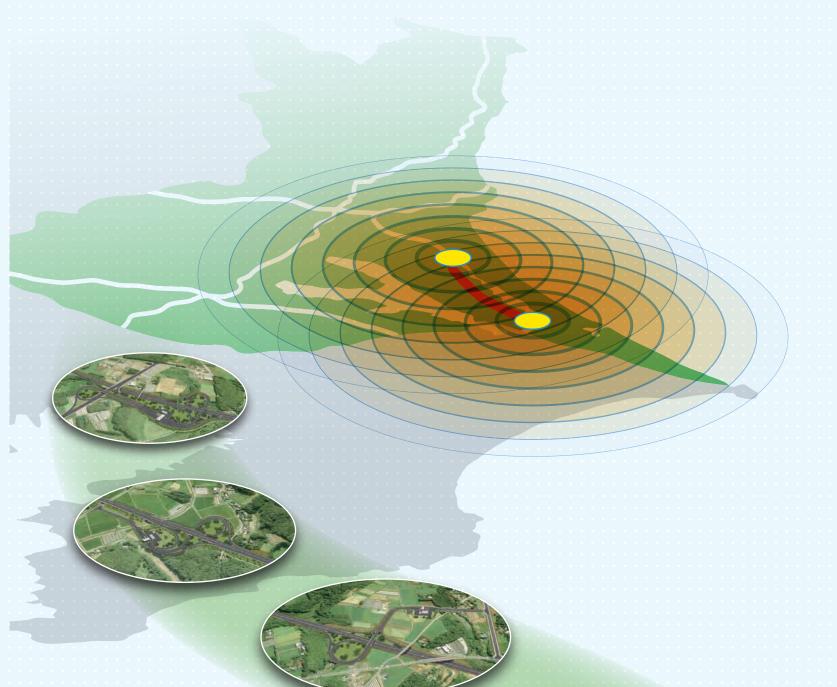


○JR水戸駅南口より(約20分) 「県庁バスターミナル」行きバス 「県庁」バス停下車 JR水戸駅北口より(約20分) 「国土交通省前」バス停下車

東関東自動車道



国土交通省 関東地方整備局



東関東自動車道水戸線(潮来〜鉾田)の概要

はじめに

東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)は、東京都練馬 区を起点として千葉県を経て茨城県水戸市に至る延長約 140kmの東関東自動車水戸線のうち、茨城県潮来市延 方を起点に茨城県鉾田市飯名に至る延長約31kmの高速 自動車国道です。

計画概要

■区	間	茨城県潮来市延方~茨城県鉾田市飯
■規	格	高速自動車国道(第1種第3級)
■設計速	度	80km/h
■延	長	約31km
■ 車 線	数	暫定2車線(完成4車線)

事業の経緯

平成 9年 2月 基本計画決定

11月

平成21年 5月 整備計画決定

高規格幹線道路のミッシングリンク(高速道路等未整備 区間) である当該区間を整備することにより、重要港湾群 (鹿島港・茨城港)や成田国際空港・茨城空港へのアクセ ス向上や、並行する国道51号等の安全性向上、災害時の リダンダンシー (代替路線) の確保を図るとともに、北関東 地域と東関東地域の連携交流の促進に寄与するものです。

平成 12年 8~9月 環境影響評価方法書公告・縦覧

平成 19年 4~5月 都市計画原案地元説明会(計13回)

平成20年 10月 都市計画決定及び環境影響評価書

都市計画案及び環境影響評価

準備書 公告・縦覧

公告・縦覧

準備書地元説明会(計6回)

平成 19年 10~ 都市計画案及び環境影響評価

■ 連絡位置及び連絡予定施設

•	連絡位置	IC名	連絡予定施設
	潮来市	市 潮来IC	(主)水戸神栖線 及び市道潮来1-13号
	行方市	麻生IC (仮称)	市道麻生1-17号
۰		北浦IC (仮称)	国道354号
•	鉾田市 鉾田IC (仮称)		都3・3・7当間靭負線

IC(インターチェンジ):自動車専用道路と一般道路とを連結する施設です

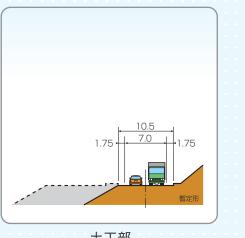
■ 各市の本線通過延長

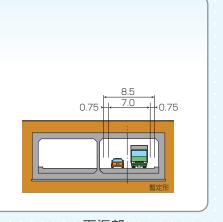
市名	通過延長 (km)	通過比率(%)
潮来市	11.3	36.3
行方市	13.9	44.8
鉾田市	5.8	18.9

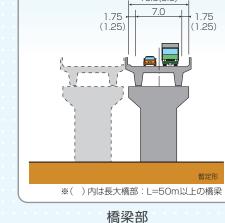
■ 道路構造別延長

道路構造	構造別延長(km)	構造別比率 (%)
土工部	29.8	96.1
橋梁部	1.0	3.2
函渠部	0.2	0.7

標準断面図







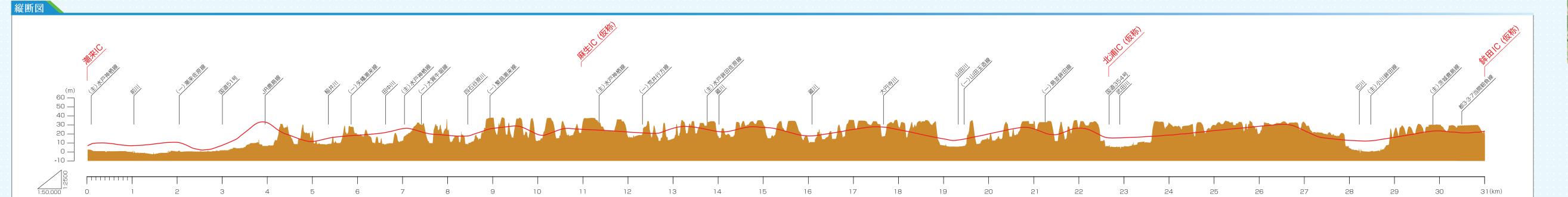
土工部

函渠部

東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)路線図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平21関複、第298号)







潮来IC





北浦IC(仮称)

